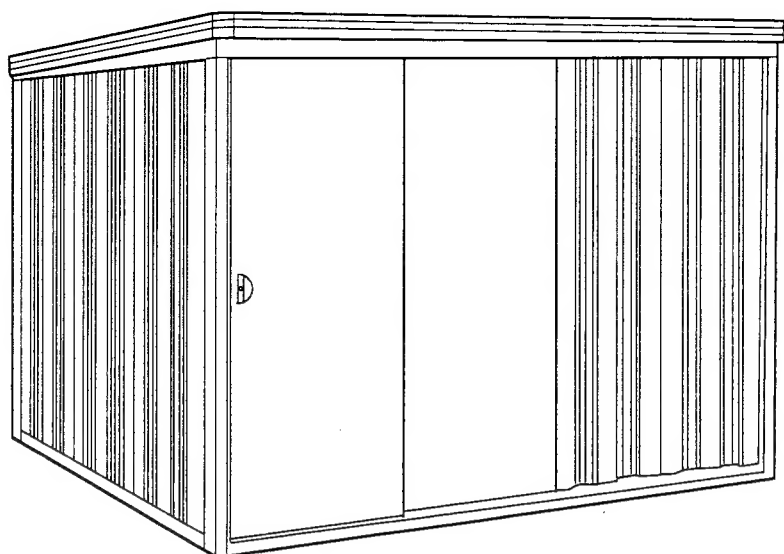


# ダイケン物置「ゆたか」 組立説明書

DM-U 402・422・502  
602・692・852 型

- この度はダイケン物置をお買い上げいただきありがとうございます。
- 組み立ての前に必ず当説明書をよくお読みのうえ組み立てて下さい。
- 組み立て完了後組立説明書と取扱説明書は大切に保管して下さい。

〈完成図〉

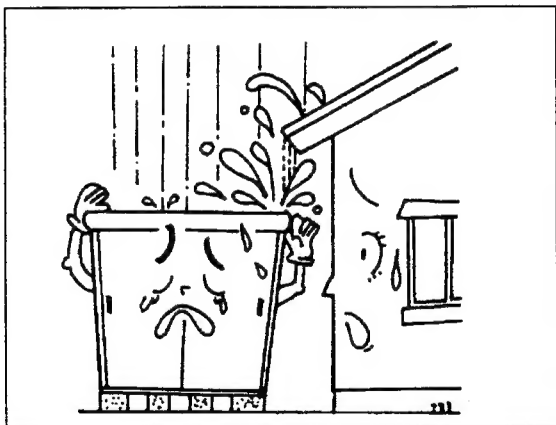


## 設置場所について

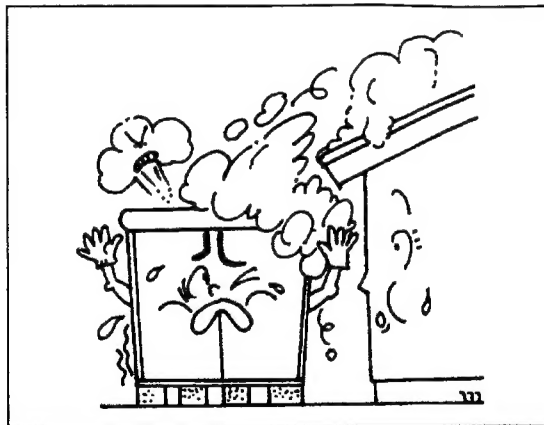
### ⚠ 注意

次の注意事項を守ってご使用ください。注意事項を守らないとけがや事故につながる恐れがあります。

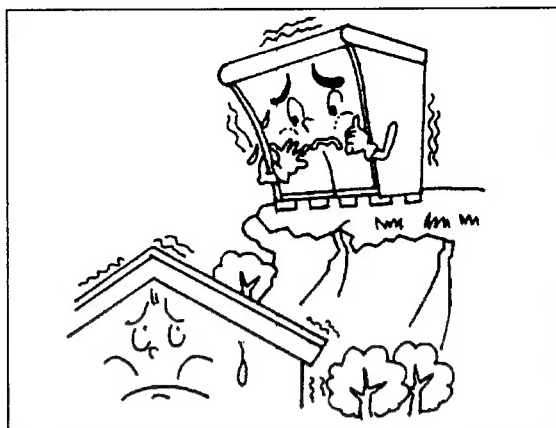
屋根から雨水が直接物置に落ちない場所へ設置してください。



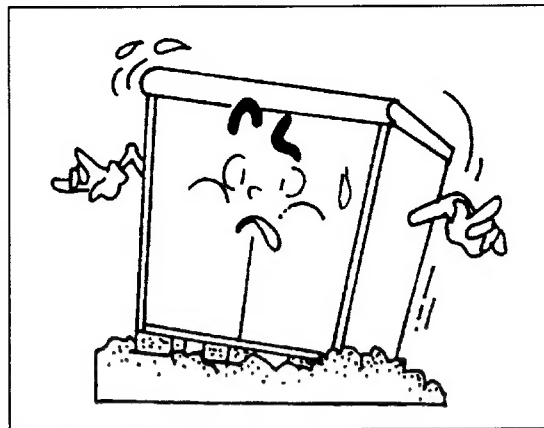
屋根から雪が落ちる場所へは設置しないでください。



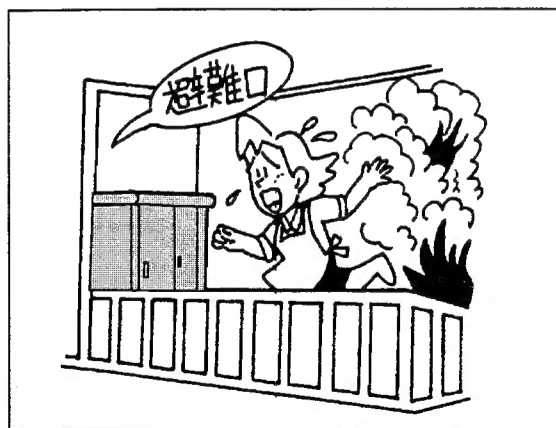
がけぎわなどくずれ落ちる恐れのある場所へは設置しないでください。



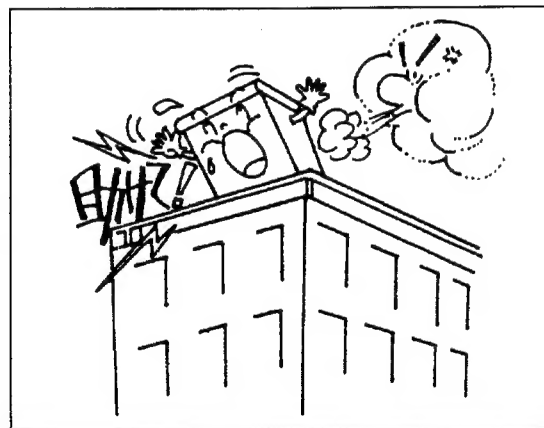
地盤がやわらかい場所は地固めを行ってから設置してください。



ベランダなどの避難口には、置かないでください。



屋上へは設置しないでください。

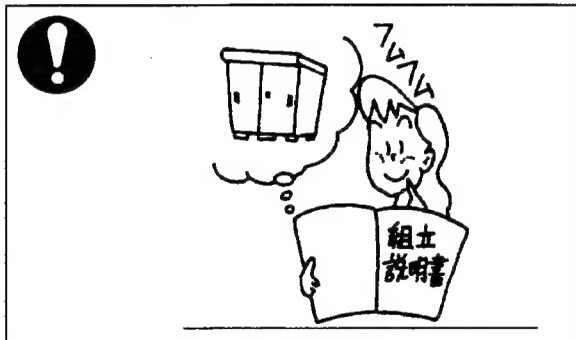


## 組立施工について

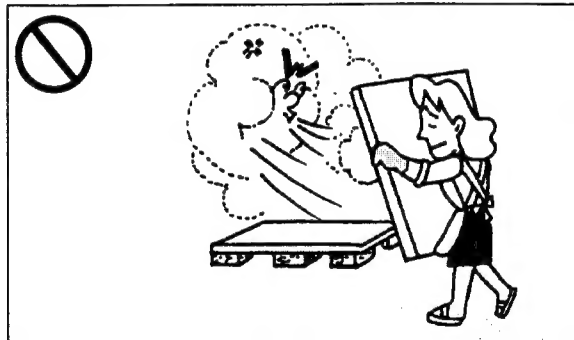
### ⚠ 注意

次の注意事項を守ってご使用ください。注意事項を守らないとけがや事故につながる恐れがあります。

組立前に、まず組立説明書をよくお読みください。



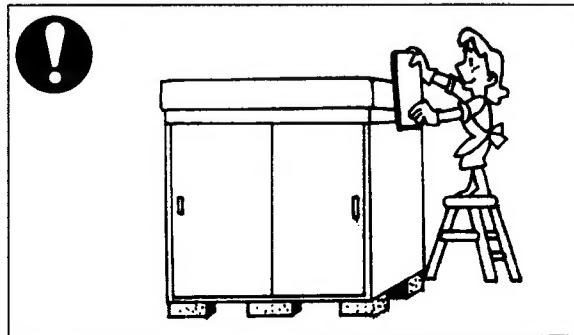
風の強い日は組立作業をしないでください。又、組立途中では放置しないでください。



組立時は手袋を着用してください。



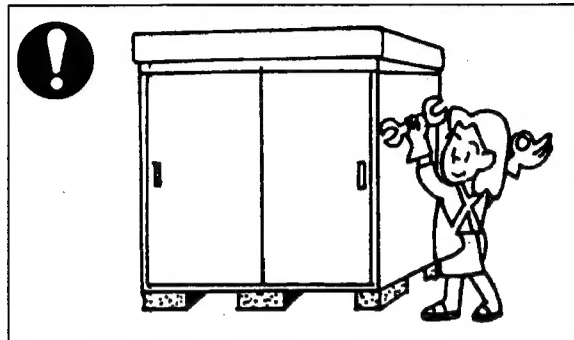
踏み台又は脚立などを使用してください。



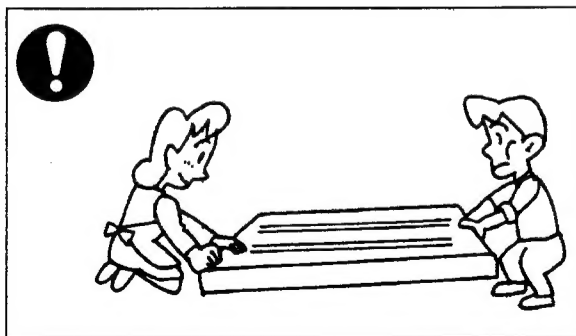
アンカー工事などの転倒防止工事は必ず行ってください。



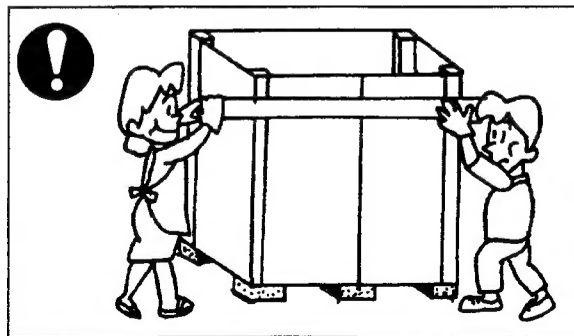
組立て後、各部のボルト・金具の忘れやゆるみがないか、もう一度確かめましょう。



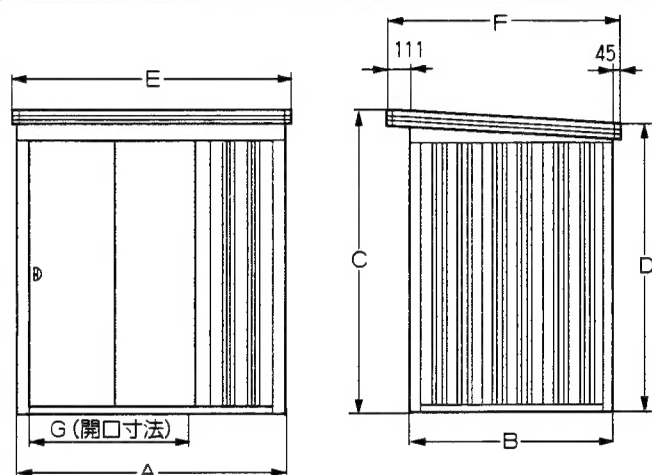
重量部材（特に30kg以上）の運搬は、二人以上で行ってください



お客様が組立の場合は、二人以上で行ってください。



# 寸 法 図



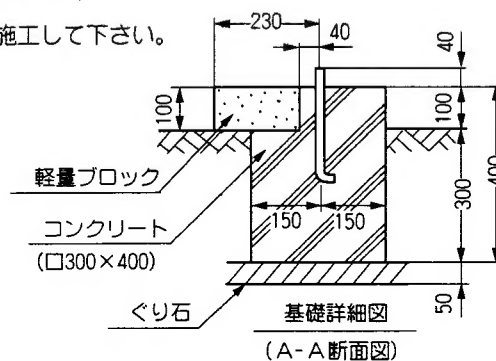
●寸法表(単位mm)

	402型	422型	502型	602型	692型	852型
A	1320	1520	1720	2120	1720	2120
B	920	920	920	920	1320	1320
C	2056	2056	2056	2056	2052	2052
D	1949	1949	1949	1949	1951	1951
E	1380	1580	1780	2180	1780	2180
F	1076	1076	1076	1076	1476	1476
G	704	704	972	1104	972	1104

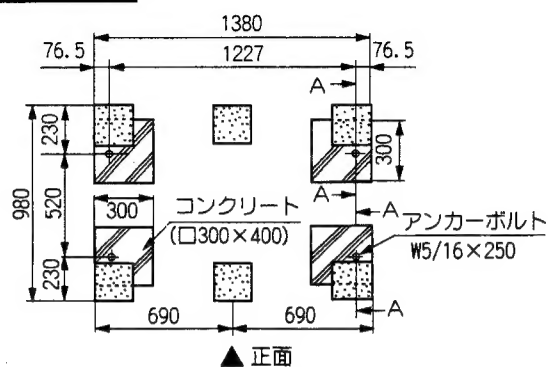
## 基礎・ブロックの施工

は軽量ブロックを表す(190mm × 190mm × H100mm)

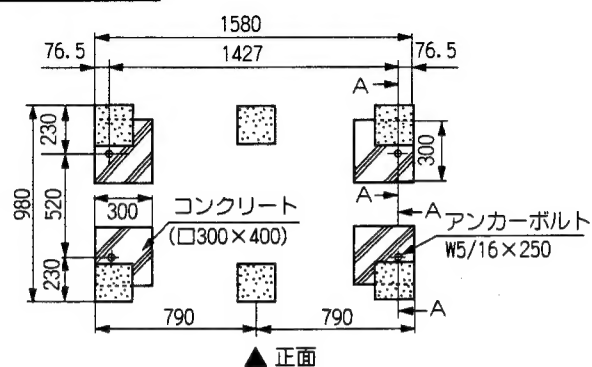
- 基礎・ブロックは水平・直角に必ず施工して下さい。



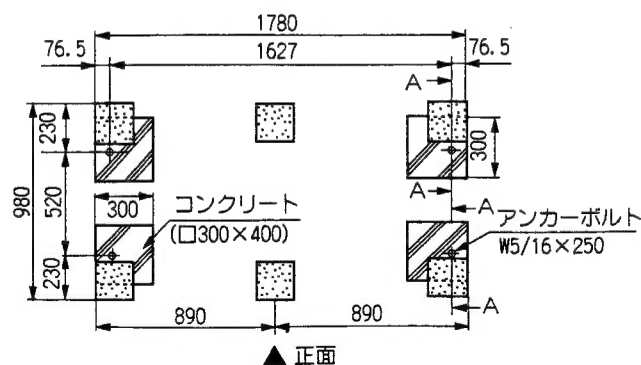
### DM-U402 型




### DM-U422 型



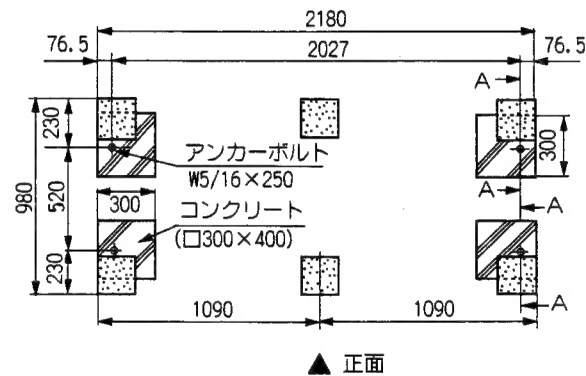
### DM-U502 型



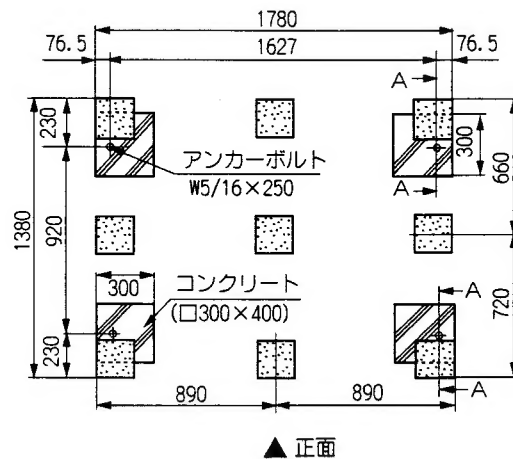
# 基礎・ブロックの施工

 は軽量ブロックを表す(190mm × 190mm × H100mm)

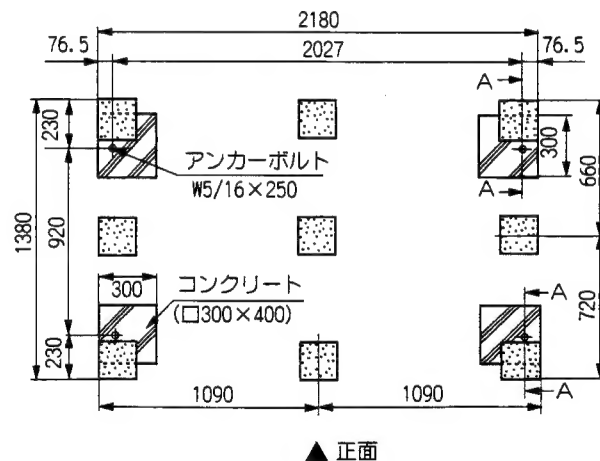
DM-U602 型



DM-U692 型



DM-U852 型



# 梱包表

402 型				422・502・602 型						692・852 型						
No.	梱 包 名	部 材 名	数 量	No.	梱 包 名	部 材 名	数 量			No.	梱 包 名	部 材 名	数 量			
							422型	502型	602型				692型	852型		
①	棚 板 部 品	棚 板 1 2 型	2	①	棚 板 部 品	棚 板 8 型	-	4	4	①	棚 板 部 品	棚 板 8 型	4	4		
		棚 受	4			-	-	棚 受	8			8				
		部 品 袋	1			4	8	8	部 品 袋			1	1			
②	間 口 部 材	正 面 土 台	1			②	間 口 部 材	部 品 袋	1			1	1	②	間 口 部 材	母 屋 受 袋
		後 部 土 台	1	正 面 土 台	1			1	1	正 面 土 台	1	1				
		正 面 桁	1	後 部 土 台	1			1	1	後 部 土 台	1	1				
		後 部 桁	1	正 面 桁	1			1	1	正 面 桁	1	1				
		鼻 隠 し	1	後 部 桁	1			1	1	後 部 桁	1	1				
		雨 樋	1	鼻 隠 し	1			1	1	鼻 隠 し	1	1				
		床 板 押 え	2	雨 樋	1			1	1	雨 樋	1	1				
		③	奥 行 部 材	ビ ス 袋	1			③	奥 行 部 材	正 面 中 柱	-	1	1			③
左 土 台	1			戸 当 り	-	1	1			戸 当 り	1	1				
右 土 台	1			床 板 押 え	2	2	2			床 板 押 え	2	2				
左 梁	1			棚 受 支 柱	-	4	4			棚 受 支 柱	4	4				
右 梁	1			ビ ス 袋	1	1	1			ビ ス 袋	1	1				
④	柱	正 面 左 柱	1	④	柱	左 土 台	1	1	1	④	柱	左 土 台	1	1		
		正 面 右 柱	1			右 土 台	1	1	1			右 土 台	1	1		
		後 部 左 右 柱	2			左 梁	1	1	1			左 梁	1	1		
		後 部 柱 力 バ ー	2			右 梁	1	1	1			右 梁	1	1		
		正 面 中 柱	1			正 面 左 柱	1	1	1			正 面 左 柱	1	1		
		戸 当 り	1			正 面 右 柱	1	1	1			正 面 右 柱	1	1		
		棚 受 支 柱	2			後 部 左 右 柱	2	2	2			後 部 左 右 柱	2	2		
⑤	引 戸	引 戸 A	1	⑤	引 戸	正 面 中 柱	1	-	-	⑤	引 戸	後 部 柱 力 バ ー	2	2		
		引 戸 B	1			戸 当 り	1	-	-			後 部 柱 力 バ ー	2	2		
⑥	壁 パ ネ ル	壁 パ ネ ル	8	⑥	壁 パ ネ ル	後 部 柱 力 バ ー	2	2	2	⑥	母 屋	母 屋	1	1		
⑦	屋根 パ ネ ル	屋根 パ ネ ル	3			棚 受 支 柱	2	-	-			⑦	根 太	根 太	1	1
		屋根 パ ネ ル 小	1				引 戸 A	1	1					1	引 戸 B	1
⑧	床 板	床 板	3			⑧	引 戸	引 戸 A	1			1	1	⑧	引 戸	引 戸 A
		床 板 調 整	1	引 戸 B	1			1	1	引 戸 B	1	1				
●多雪型の場合は、追加になります。				⑥	壁 パ ネ ル	壁 パ ネ ル	8	4	5	⑦	壁 パ ネ ル	壁 パ ネ ル	5	6		
⑨	耐 雪 母 屋	耐 雪 母 屋	1	⑦	壁 パ ネ ル	壁 パ ネ ル	-	5	6	⑧	壁 パ ネ ル	壁 パ ネ ル	6	7		
		耐 雪 母 屋 受 袋	1	壁 パ ネ ル 小	壁 パ ネ ル 小	1	-	-	⑨	屋根 パ ネ ル	屋根 パ ネ ル	4	5			
⑩	耐 雪 母 屋	耐 雪 母 屋	1	⑧	屋根 パ ネ ル	屋根 パ ネ ル	3	4	5	⑩	床 板	床 板	4	5		
		耐 雪 母 屋 受 袋	1			屋根 パ ネ ル 小	1	1	1			床 板 調 整	1	1		
●多雪型の場合は、追加になります。				⑨	床 板	床 板	3	4	5	●多雪型の場合は、上記、⑤番梱包と差しかえになります。						
⑩	耐 雪 母 屋	耐 雪 母 屋	1			1	1	⑤	耐 雪 母 屋	耐 雪 母 屋	1	1				
		耐 雪 母 屋 受 袋	1			1	1			根 太	1	1				

●多雪型の場合は、追加になります。

●多雪型の場合は、上記、⑤番梱包と差しかえになります。

●多雪型の場合は、追加になります。

# 付属部品

【部品袋】 ①番梱包に入っています。

(単位mm)

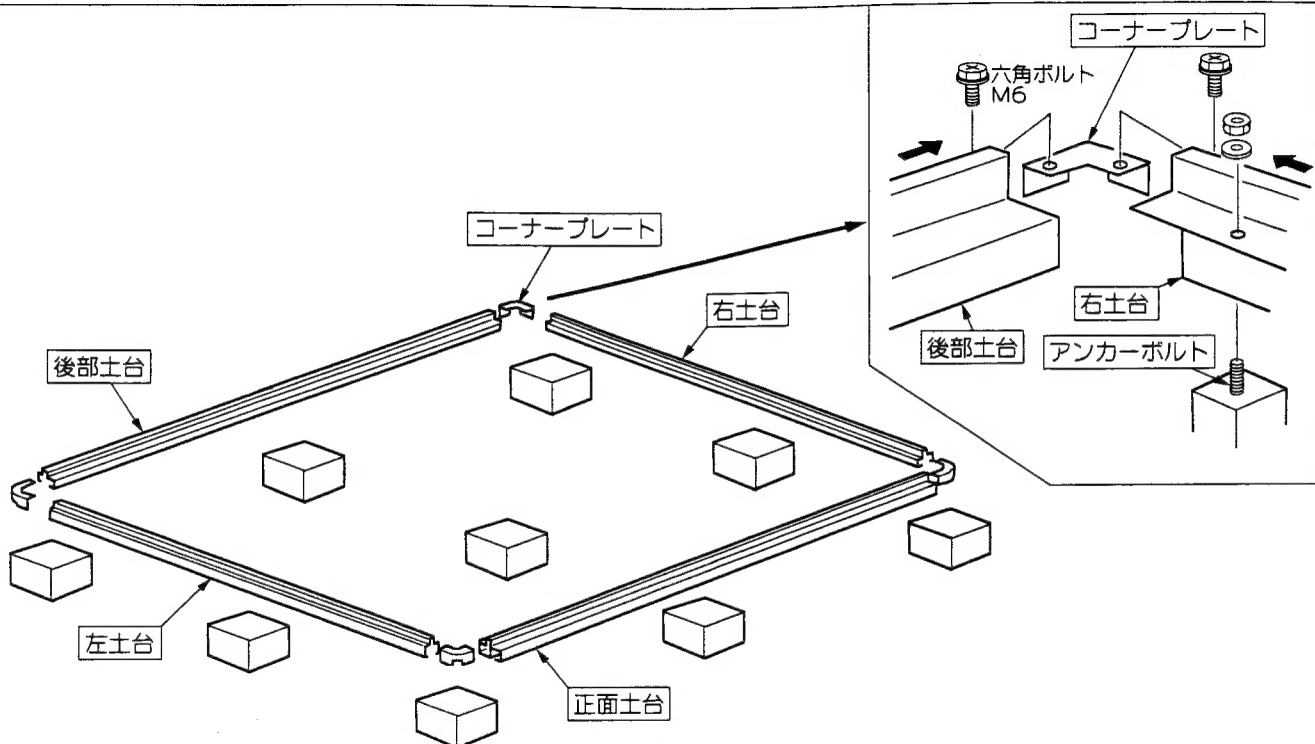
( ) 内は予備数です。

部 品 名	形 状	数 量						部 品 名	形 状	数 量					
		402	422	502	602	692	852			402	422	502	602	692	852
六角ボルト M6×16 (メッキ品)		101 (10)	105 (10)	101 (3)	112 (3)	117 (3)	129 (3)	棚受支柱 金具上 (メッキ品)		2	2	4	4	4	4
ナ ッ ト M6 用 (メッキ品)		3	3	3	3	3	3	棚受支柱 金具中 (メッキ品)		2	2	4	4	4	4
タッピンネジ 5×12 (メッキ品)		11 (1)	15 (1)	17 (1)	17 (1)	19 (1)	19 (1)	アンカー ボルト		4	4	4	4	4	4
屋根金具 (メッキ品)		6	6	8	10	12	15	PEチェーン (白色)		1	1	1	1	1	1
金 具 A (メッキ品)		1			1		1	カギ穴 キャップ (白色)		1	1	1	1	1	1
コーナー プレート (メッキ品)		4	4	4	4	4	4	雨樋 バックン (グレー色)		2	2	2	2	2	2
壁金具小 バックン付 (メッキ品)		25 (1)	27 (1)	27 (1)	31 (1)	31 (1)	35 (1)	T型 スパナ		1	1	1	1	1	1
壁金具小 バックンなし (メッキ品)		21 (1)	23 (1)	23 (1)	28 (1)	27 (1)	32 (1)								

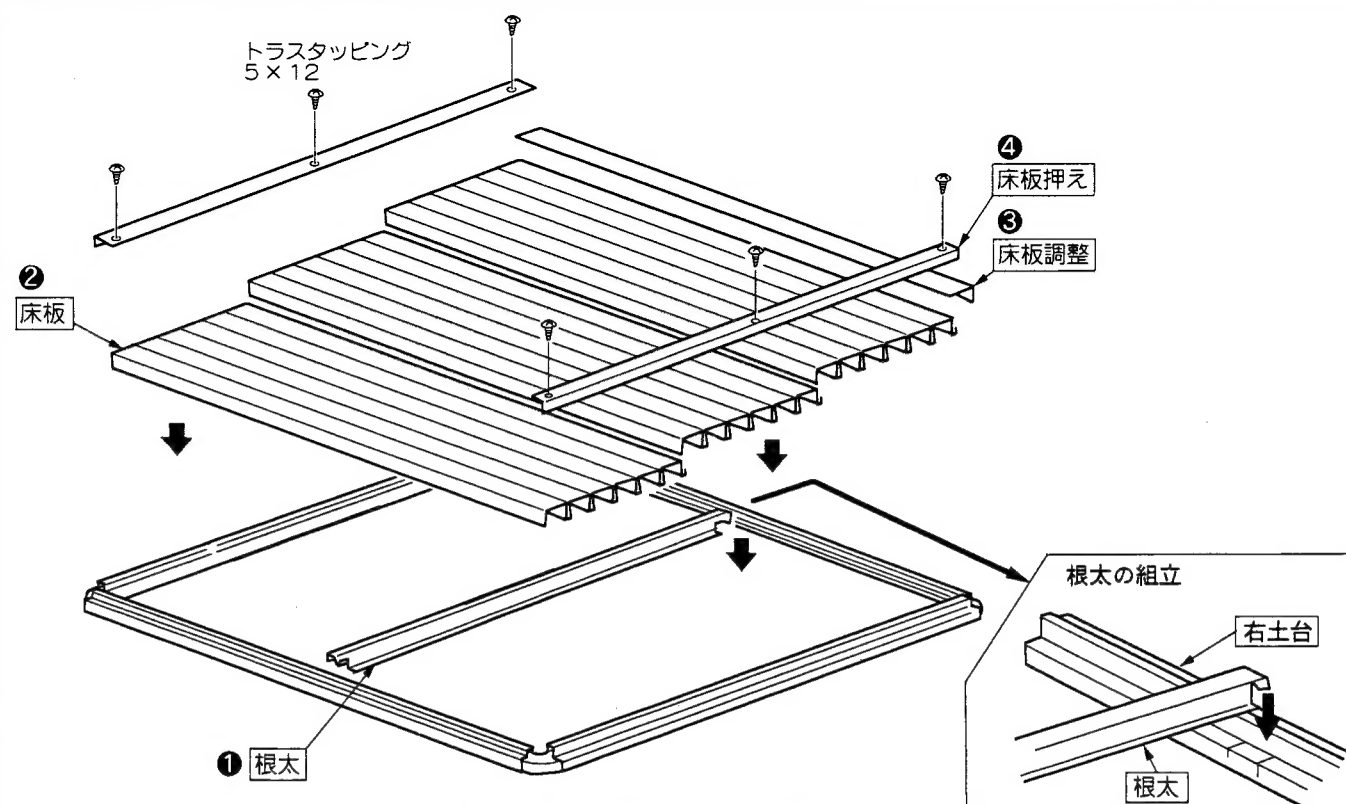
【ビス袋】 ③番梱包に入っています。

部 品 名	形 状	数 量						部 品 名	形 状	数 量					
		402	422	502	602	692	852			402	422	502	602	692	852
タッピンネジ 5×12 (グリーン色) もしくは パープル色)		9 (7)	9 (5)	9 (5)	9 (5)	9 (5)	9 (5)	M6 六角ボルト キャップ (グリーン色) もしくは パープル色)		29 (3)	29 (3)	29 (3)	29 (3)	29 (3)	29 (3)
ゴムバックン (黒色)		9 (7)	9 (5)	9 (5)	9 (5)	9 (5)	9 (5)								

## ① 土台の組立



## ② 根太・床板の組立

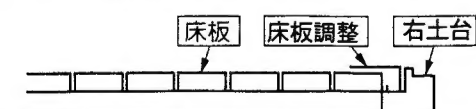


根太本数 (本)

型式	402	422	502	602	692	852
本数	なし	なし	なし	なし	1	1

番号順に組立てして下さい。

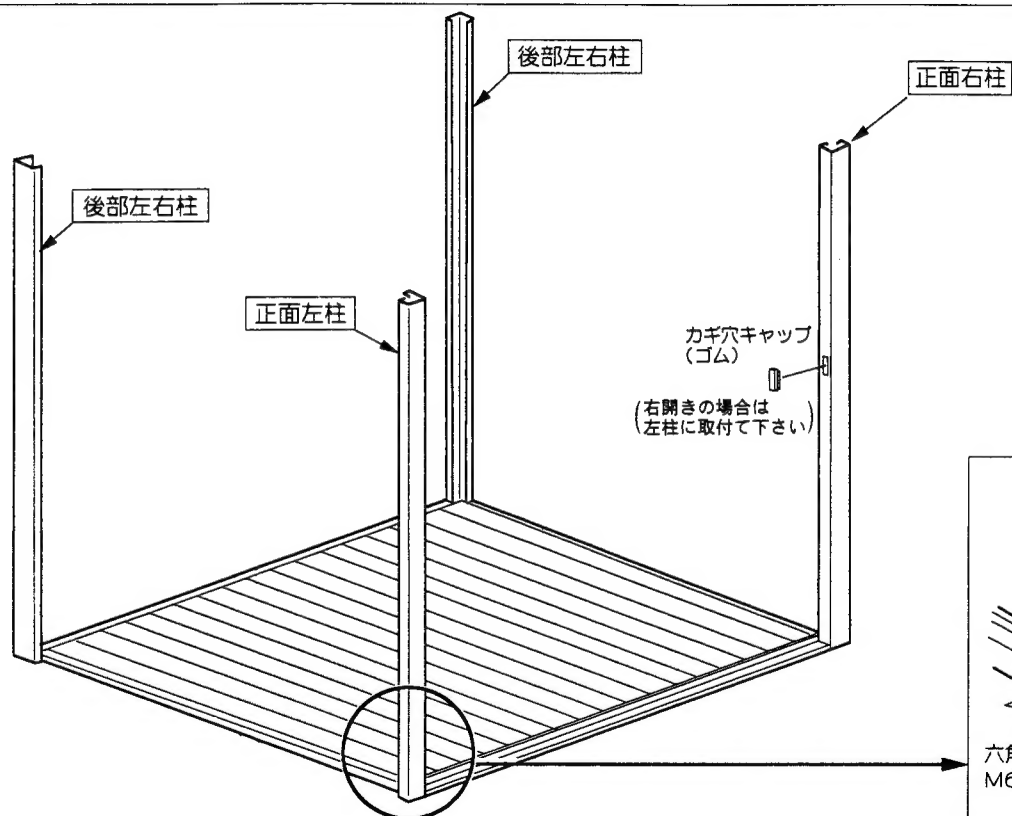
床板・床板調整納り



※ 422 型には、床板小があります。床板調整の前に取付して下さい。

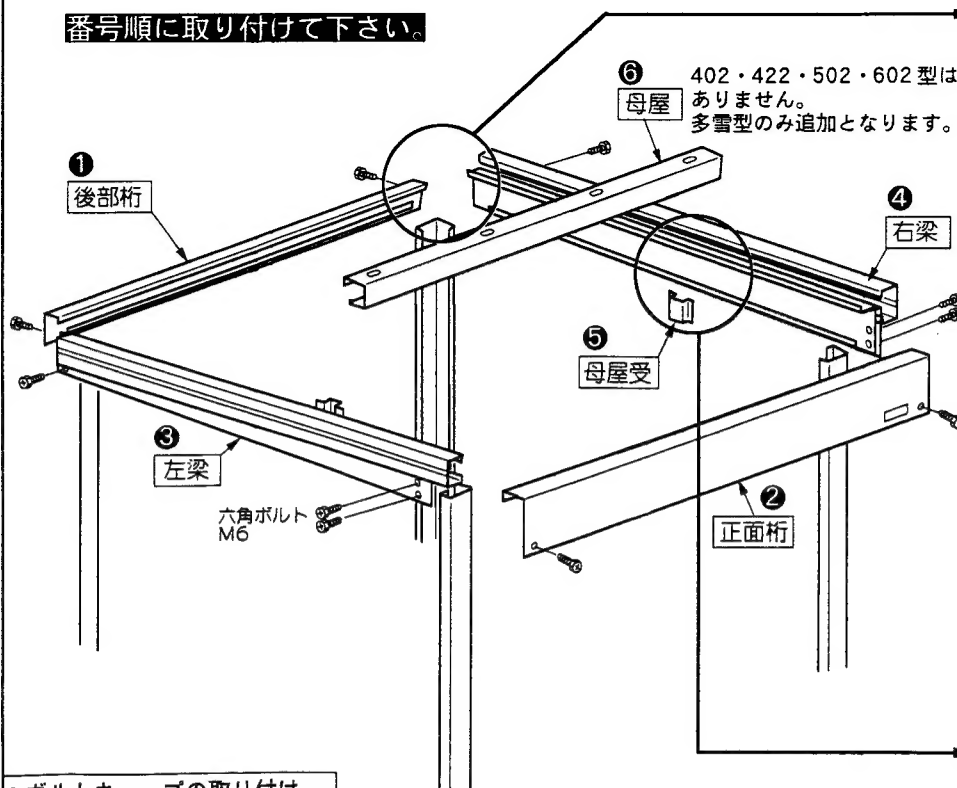


### ③ 柱の組立

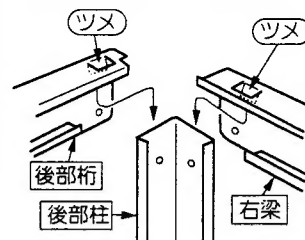


### ④ 桁・梁・母屋の組立

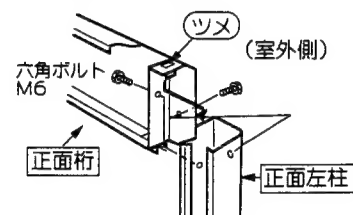
番号順に取り付けて下さい。



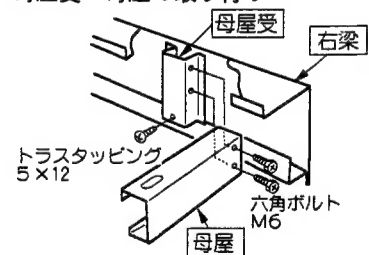
後部桁、左・右梁の両側のツメを柱の上に引っ掛けてからビス止めて下さい。



正面桁の両端についている金具のツメを柱の上に引っ掛けてから、ビス止めて下さい。

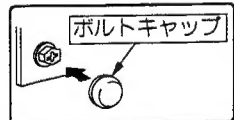


● 母屋受・母屋の取り付け



- 母屋受を取り付けてから母屋を取り付けて下さい。
- 左梁も同じ様に取り付けて下さい。

● ボルトキャップの取り付け



- 母屋取付け以外の六角ボルトにはめ込んで下さい。

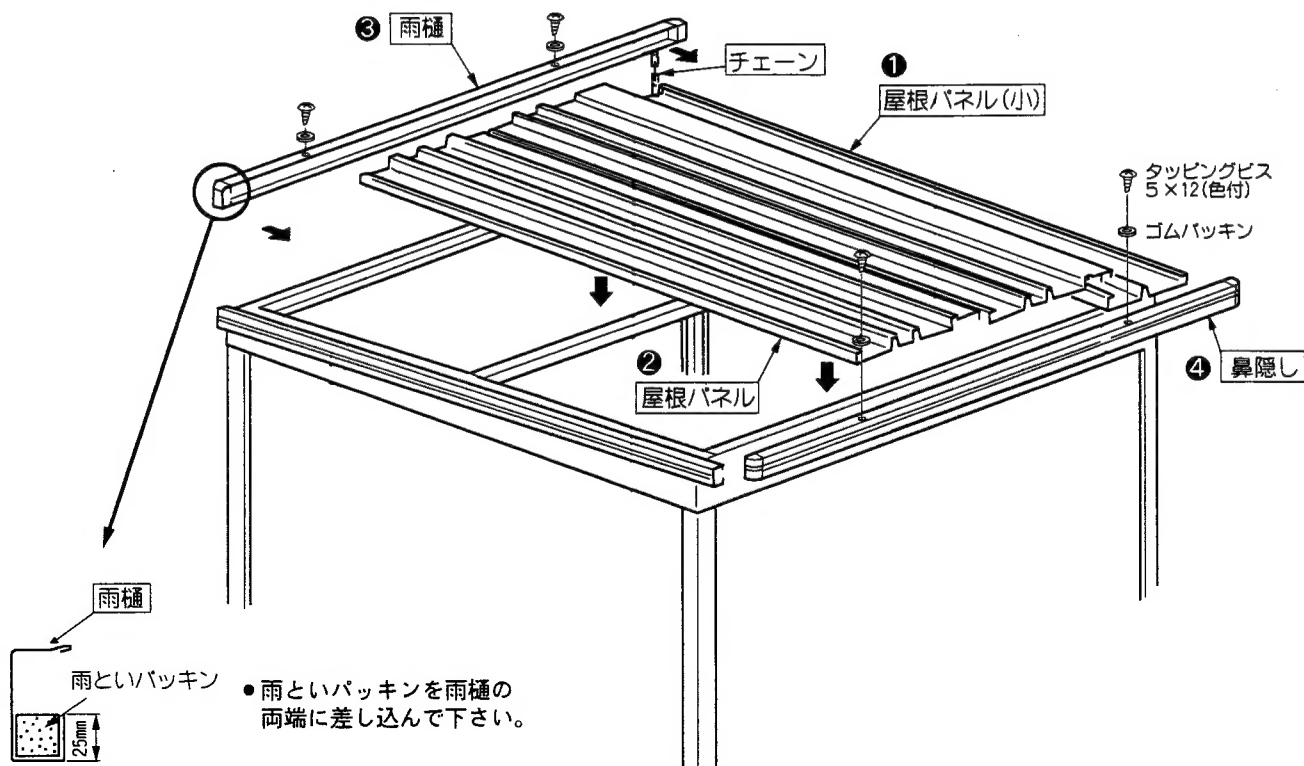
## ⑤ 屋根パネル・鼻隠し・雨樋の組立

### 取付手順

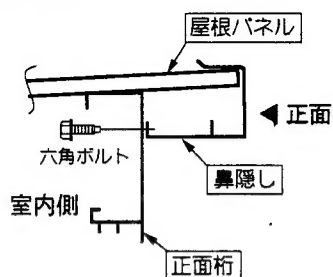
屋根パネル(小) → 屋根パネル → 雨 樋 → 鼻 隠 し → 屋根金具

※右側から取付けて下さい。

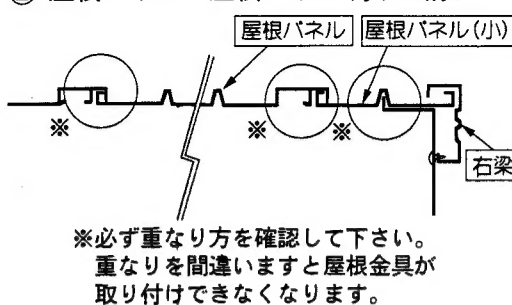
※取付後屋根パネルを雨樋の内側まで差込んで下さい。



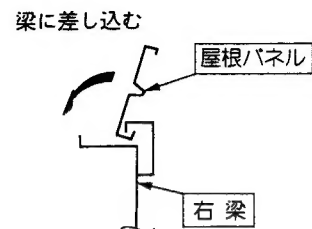
### ●正面上部



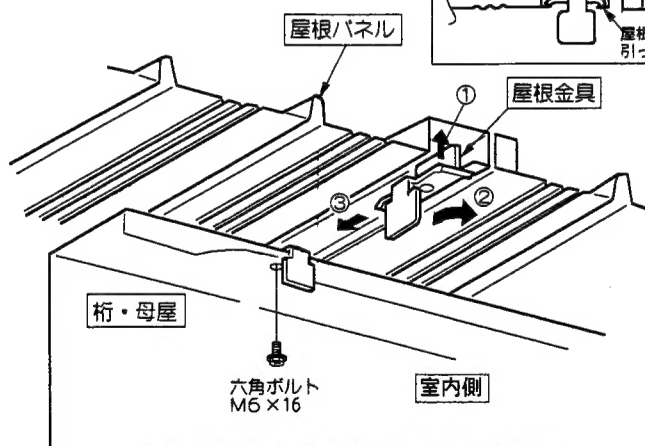
### ② 屋根パネル・屋根パネル(小)の納り



### ① 屋根パネル(小)と梁の納り



### ⑤ 屋根金具取付

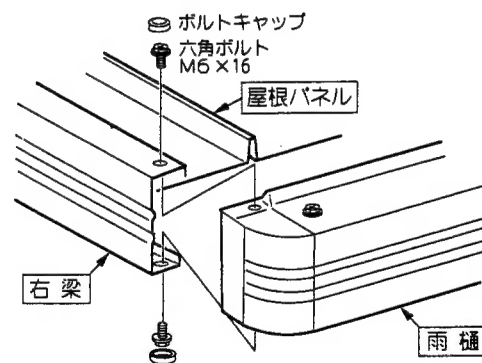


- 室内側(天井)から差し込み取付して下さい。
- 屋根金具の向きに注意して取付して下さい。

### ●屋根パネル・屋根金具納り図



### ③・④ 雨樋・鼻隠しの取付

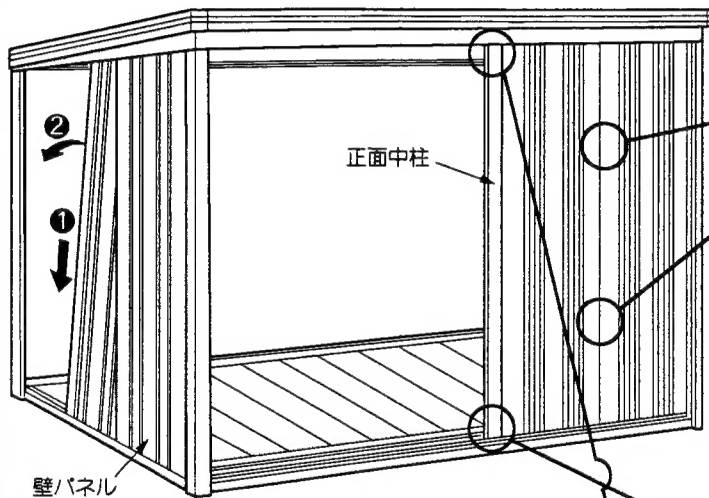


- 正面側の鼻隠しも同じ様に取付して下さい。
- 六角ボルト取付後ボルトキャップをはめ込んで下さい。

## ⑥ 壁パネル・正面中柱の取付

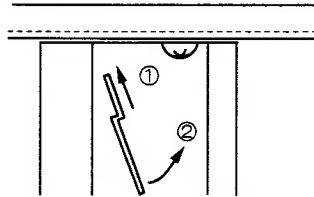
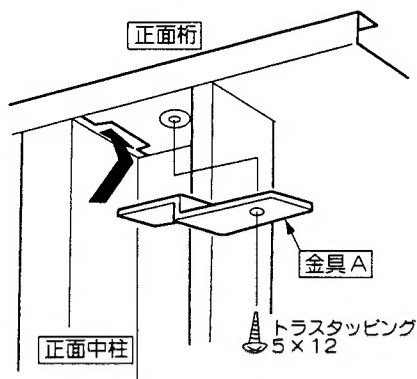
- 引戸の開き方向により正面側の壁パネルの位置が変わります。左開きの時は壁パネルを左側に取付けして下さい。

**正面中柱は正面側の壁パネルを取付後に取付して下さい。**

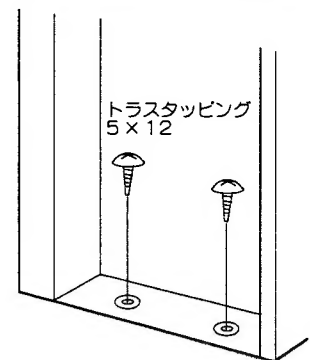


- 正面中柱の取付（型式によって違います）

402・602・852型



422・502・692型

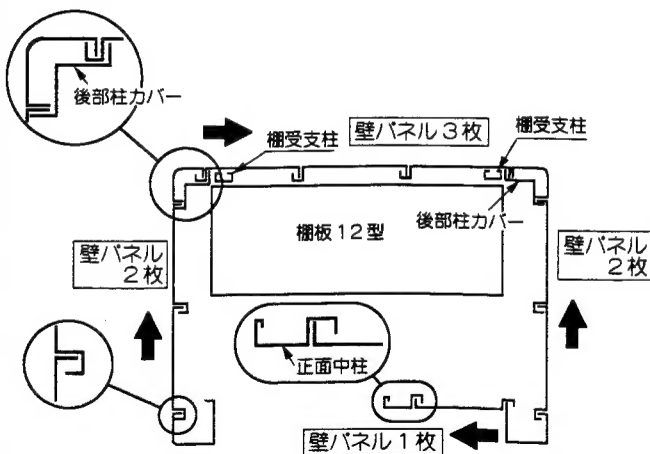


※上側も同じ様に取付して下さい。

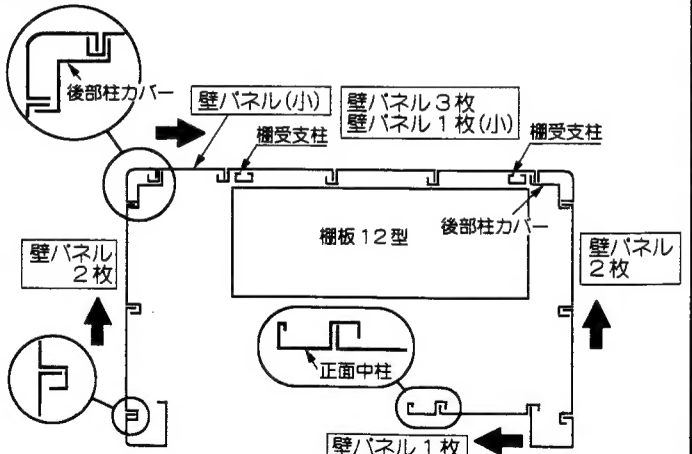
- 壁パネル組合せ(➡)の方向と枚数を確認して取付下さい。)
- ※棚板の取付に関しては12ページを参照して下さい。

壁金具小は上下・左右全箇所取付けして下さい。尚、共通性を持たせるため、壁パネルには、取付け穴があり、相手部材にない時は取付け不要です。

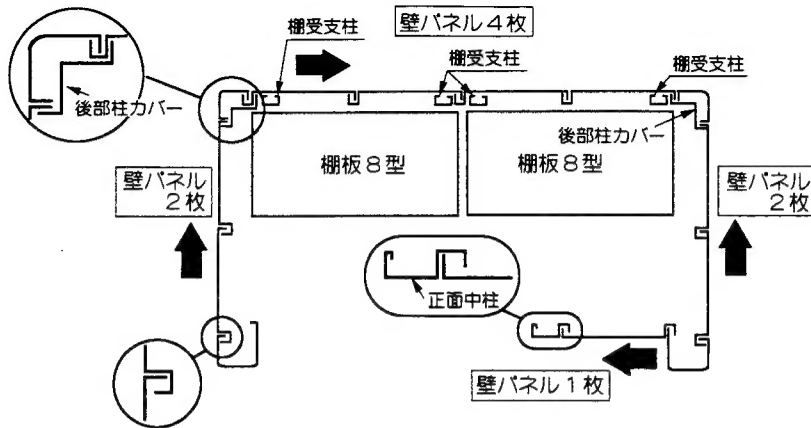
402型



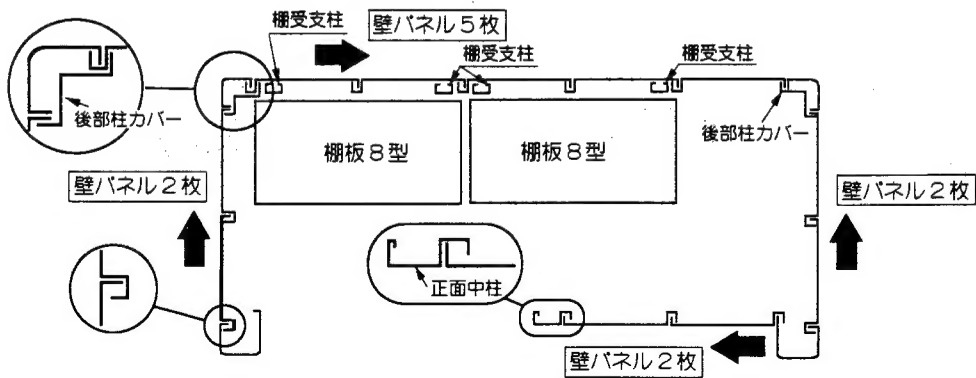
422型



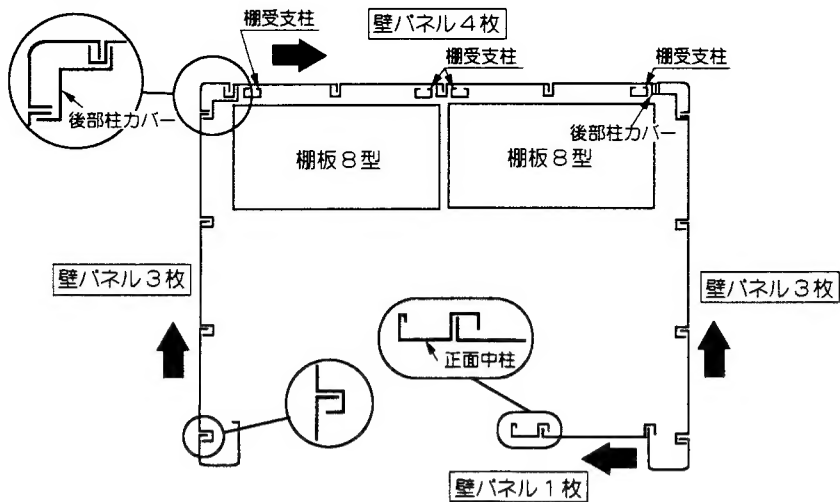
502 型



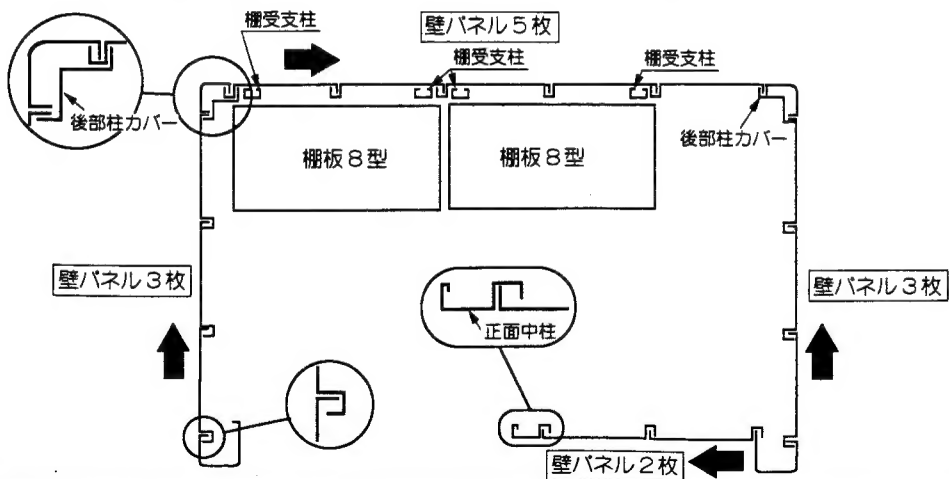
602 型



692 型



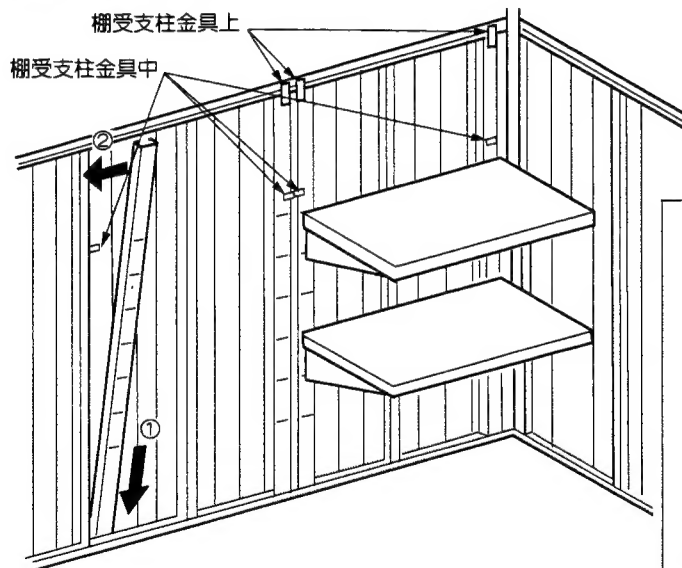
852 型



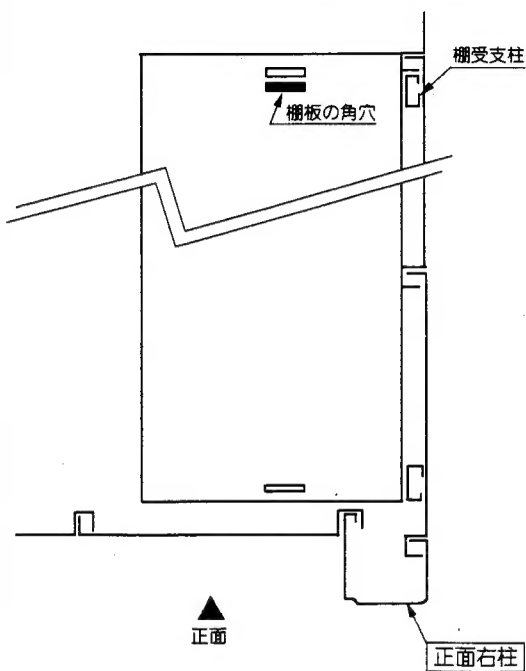
## ⑦ 棚板の組立 [型式により棚板の長さと枚数が異なります]

### 取付順序

- 1 棚板の取付位置を決め、棚受支柱を棚受支柱金具上と中で取付ける。
- 2 棚受を支柱の角穴にあわせて差し込む。1列2段を標準として取付けて下さい。  
正面の壁パネル以外の3面に取付できます。(但し402・422型は取付できません)
- 3 棚板を棚受にのせる。



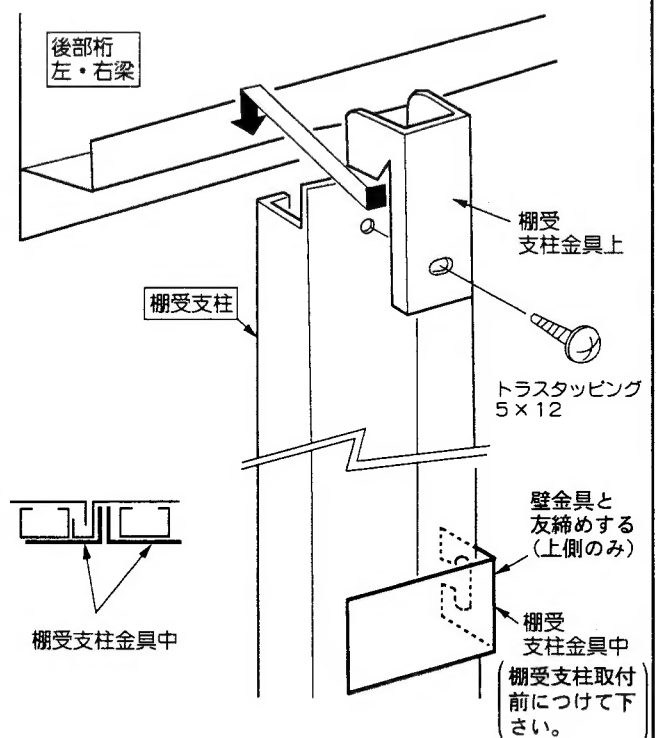
左右壁の正面に棚板を取付る場合  
内側に棚受を差し込む



### ⑦-1

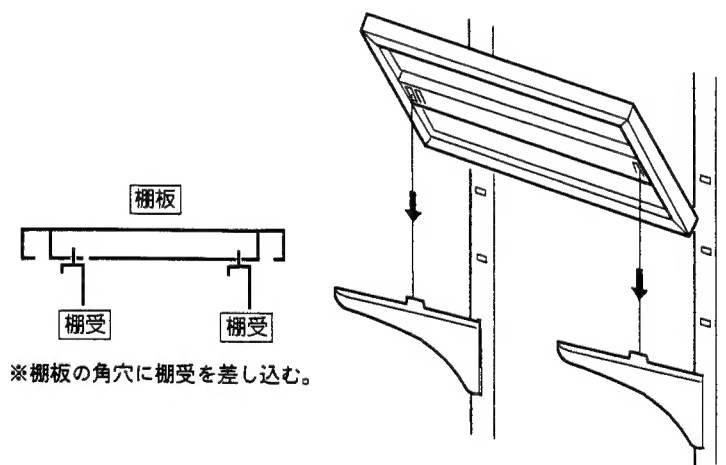
#### ●棚受支柱の固定

棚受を取付けてから本締めして下さい。



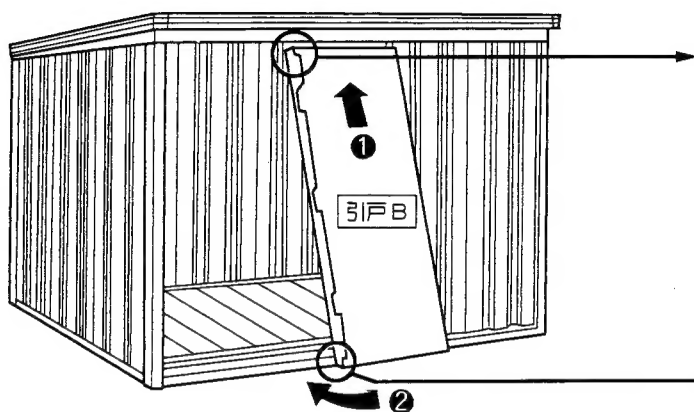
### ⑦-2

#### ●棚板と棚受の納り



## ⑧ 引戸・戸当りの取付

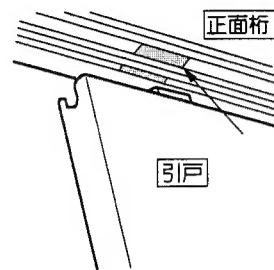
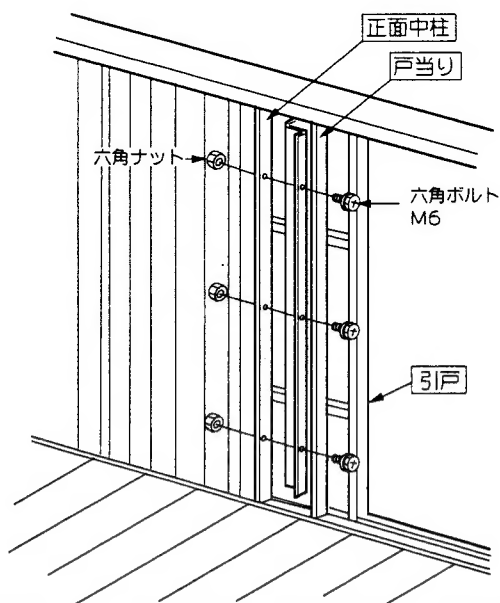
組立は番号順に行なって下さい。



引戸B、引戸Aの順に正面桁の角穴に、  
ドア上部のガイドを合わせてはめ込みます。

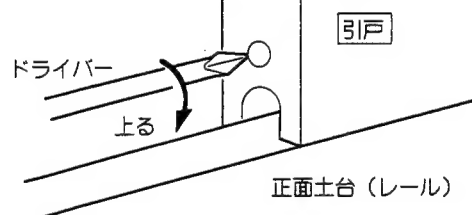
### ●戸当りの取付

※引戸の取付けが終わりましたら、ドアを移動して  
戸当りを正面中柱に取付けて下さい。

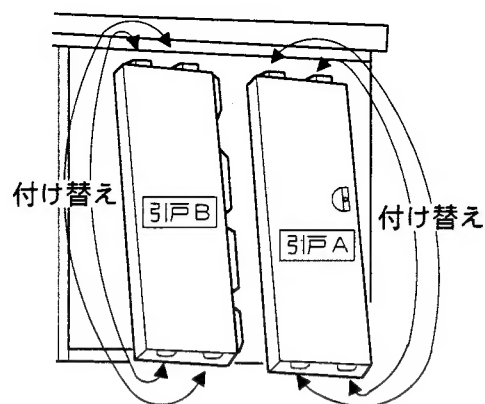


### ●戸車の調整

引戸がかたむいている  
場合、調整して下さい。

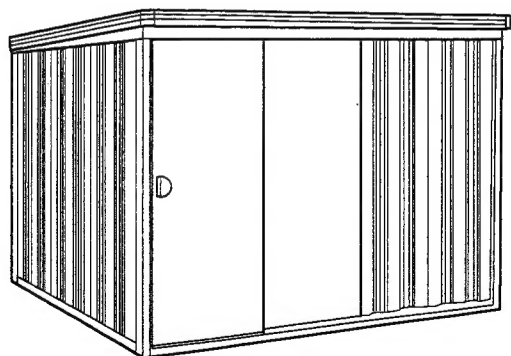
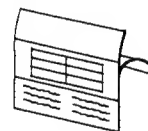


●開ける方向を変更する場合(右開き)は、  
戸車及びドアガイドを上下付け替えて  
下さい。



### メッセージシールの貼付

メッセージシールに必要事項を記入の上、  
物置の庫内に貼り付けて下さい。



●最後に各部のビス止めをすれ、ゆるみ等がないか確認して下さい。

●以上で完成です。

※鍵は取っ手にテープ止めされています。

※台風や強風時には、ドアの鍵を必ずかけて下さい。